

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性で

## 令和7年3月31日までに風しん抗体検査を受けた方へ

- ◆風しん予防接種は、予防接種法に基づき公的に行われています。しかし、公的な接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性は、抗体保有率が他の世代(90%以上)に比べて低く(約80%)なっています。
- ◆そのため、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を風しん定期予防接種\*の対象者とし、クーポン券をお届けしていました。しかし、予防接種に使用されている乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)の供給が行き届かず、接種期間内に接種を受けられない状況のため、接種期間のみ延長されました。\*予防接種法(昭和23年法律第68号)第5条第1項の規定に基づく定期の予防接種
- ◆抗体検査において「HI法で8倍以下またはEIA(IgG)法で6.0未満」と十分な量の抗体がない方が、風しん予防接種を公費で受けられます。

## 風しん予防接種対象期限: 令和9年3月31日まで

### 【クーポン券ご利用前にご確認ください】

八千代市外に転出した場合は、同封のクーポン券は使用できません。その場合、同封のクーポンは破棄してください。新たに転出した市区町村にクーポン券についてご確認ください。すでにクーポン券を使って予防接種を受けた方は、同封のクーポン券は使用できません。なお、2回目以降の接種費用は全額自己負担となります。

### 【MRワクチン予防接種について】※ワクチン接種前に必ず読んでください。

#### ◆予防接種ができない方

- ・発熱(37.5℃以上)がある方
- ・重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ・MRワクチンの成分によってアナフィラキシーショックを起こしたことがあることが明らかな方
- ・明らかな免疫機能に異常のある疾患を有する方または免疫機能が低下する可能性がある治療を受けている方
- ・上記に掲げる方のほか、予防接種を行うことが不適切な状態にある方

#### ◆接種を受けた後の注意

- ・接種後30分間は、急な副反応が起こることがあるので、医療機関とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- ・入浴は差し支えありませんが、注射をした部分を強くこすらないようにしましょう。
- ・注射当日はいつもどおり生活をして構いませんが、激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。

#### ◆MRワクチン予防接種の副反応

主な副反応の症状は発熱と発疹です。その他、じんましんや関節痛、まれに発熱、けいれん、血小板減少性紫斑病や脳炎・脳症の報告があります。症状がひどい場合は医師の診察を受けてください。また、八千代市健康づくり課へも連絡してください。

#### ◆予防接種健康被害救済制度

予防接種法による予防接種が原因で健康被害があり、その請求について予防接種との因果関係を厚生労働省が認定した場合、市町村長は、医療費・医療手当・障害年金・遺族年金・遺族一時金・埋葬料の給付を行います。

### よくある ご質問

Q. どうして風しんの追加的対策を実施しているのですか？

A. 風しんは、感染者の唾液の飛まつ(しぶき)などによって他の人にうつる、感染力が強い感染症です。妊娠早期の妊婦が風しんに感染すると、出生児が先天性風しん症候群(眼や耳、心臓に障害が出ること)になる可能性があります。大人になって感染すると無症状~軽症のことが多いですが、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、無症状でも他人にうつすことがあるので、感染を拡大させないためには社会全体が免疫を持つことが重要です。



風しん第5期定期接種の詳しい情報・八千代市内医療機関一覧は八千代市ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

健康づくり課(八千代市保健センター内)

TEL:047-483-4646 FAX:047-482-9513